

経済と環境

持続可能な開発に向けた政策の影響を経済、社会および環境の側面から定量的に評価するための経済分析ツールを構築し、グリーン成長や貿易と環境など新たな課題に対応した政策研究を実施します

経済と環境の双方に有意義な政策を策定するためには、経済・社会・環境の面から包括的に政策の影響評価を行うことが重要です。IGES経済と環境グループでは、このような視点から持続可能な開発の促進に貢献するため、経済モデルや計量分析を用いて定量的な政策分析を実施しています。経済モデルは、持続可能な開発政策が経済・社会・環境に対してもたらす様々な影響を明らかにし、それらの政策をより詳細に検討することを可能にしてくれます。計量分析は、実際のデータを用いて経済と環境の隠れた因果関係を明らかにするための有用なツールです。このような研究活動を通じて、私たちは持続可能な開発の促進を目的とした、経済的に実現可能で環境的に許容できる政策を提案していきます。

経済統合シナリオにおける CO₂ 排出量 (IGES による試算)



研究コンポーネント

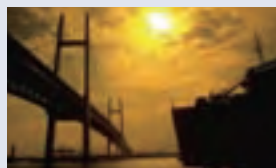
持続可能な開発のための 統合的政策影響評価

計算可能一般均衡 (CGE) モデルや多地域産業連関 (MRIO) モデル、ボトムアップモデルなどの経済モデルに基づき、持続可能な開発政策に関する統合的な政策影響評価を実施することで、経済的に効率的で環境的に有効な政策形成に貢献します。



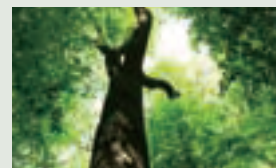
貿易に伴う排出量の推計を 主要課題とした貿易と環境

貿易に伴う温室効果ガスの排出量を推計することは、国内排出量に換算されていない排出の問題を浮かび上がらせるという点で、京都議定書における排出削減義務と関連して極めて重要です。本研究ではこの分析に基づき、政策立案者に対して責任原則や非関税障壁、低炭素経済発展に関する政策的意義を伝えます。



経済手法やグリーン投資を 通じたグリーン成長

グリーン投資やグリーン税制、環境破壊を助長する補助金制度の改革、外部経済の内部化などを含むグリーン成長は、現在世界的に急速な勢いでその政治的重要性を増しています。本研究では、この潮流に沿うように、資源循環、生態系サービスの持続的利用、そしてエネルギー保全の分野において定量的評価を実施します。



現在進行しているプロジェクト

アジアにおける資源循環システムの環境的・経済的・社会的影響評価

資源不足が益々重要な課題となる中で持続可能な発展を成し遂げるためには、大量消費型の経済発展から脱却し、安定的で効率的な資源循環システムを構築する必要があります。そのために解決すべき課題としては、リサイクル可能商品を開発途上国へ輸出してしまうことによる国内資源循環システムの機能低下や、不適切なリサイクル活動を行うことから生じる健康や環境への悪影響などが挙げられます。本研究では、IGES持続可能な消費と生産グループや外部共同研究者との協働により、環境的・社会的な制約条件を満たしながら同時に資源制約による経済的影響を緩和するために効果的な政策を提案します。

生態系サービスの経済価値の内部化を通じたその持続的利用

現在の市場においては生態系サービスの真の価値が反映されておらず、これが生物多様性の低下や生息地の破壊を加速させる一因となっています。生態系サービスは我々の生活や経済活動に不可欠な要素であるため、持続可能な開発のためにはこの現状を改善する必要があります。本研究では、外部共同研究者との協働により、政策影響評価を行うための理論的枠組みや定量的評価ツールを開発するとともに、生態系サービスを持続的に利用するための政策を提案します。

貿易に伴う排出量の推計とその低炭素政策への含意

国際貿易に伴うCO₂の排出量を推計することは、国内排出量に換算しきれていない排出の問題の明確化や排出量の責任分担の公平化などの点から、世界的な気候変動関連政策に対して重要な意義を持ちます。本研究では、多地域産業連関 (MRIO) モデルを用いた定量分析を通じてこれらの課題に取り組み、低炭素社会に向けたより良い国家間協力のため、政策立案者や国際交渉関係者に対して研究結果を提供します。

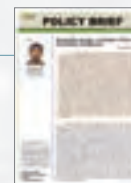
東アジアにおけるエネルギー市場統合の影響評価

エネルギー需給をめぐる国際的状況の急速な変化やエネルギー関連での温室効果ガス排出削減の要望の高まりに基づき、私たちは国際エネルギー政策や気候変動に係る研究を実施しています。本研究では、持続可能な開発に向けて再生可能エネルギーの利用を促進する東アジアサミット圏において、調和的なエネルギー市場のための環境を整備することを主な政策課題とし、トップダウン型のCGEモデルと連携したボトムアップ型のエネルギーシステムモデルを用いて政策評価を実施します。

出版物

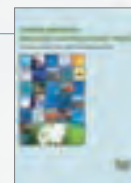
ポリシー・ブリーフ

- #012: 小嶋公史, 蒲谷景, 矢野貴之. 2011. 持続可能な開発につながるグリーン経済: 日本は世界の貧困撲滅を重視した政策への転換を!. IGES
- #010: アンディヤ・バタチャリヤ. 2010. 持続可能な開発に向けたアジアの再生可能エネルギー戦略. IGES.



書籍／報告書

- 馬奈木俊介, IGES. 2011. 『生物多様性の経済学』 昭和堂出版.
- Xin Zhou, Xianbing, Liu, and Satoshi Kojima. 2009. *Carbon Emissions Embodied in International Trade: An Assessment from the Asian Perspective*. Hayama, Japan: IGES.



お問い合わせ

IGES経済と環境グループ

■ Tel: 046-826-9575 ■ Fax: 046-855-3809 ■ E-mail: ee-info@iges.or.jp